

商業科（簿記）学習指導案

月日	6月3日（金）
時限	4時限

商業科	1年5組	1年5組教室	指導者	浜岡 由布子	
単元	第2編 取引の記帳 第10章 現金・預金などの取引		教科書	新簿記 新訂版	
			発行所	実教出版	
単元目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 現金に関する取引の内容について理解させ、その記帳方法を習得させる。 2. 現金出納帳の役割を理解させ、その記入方法に習熟させる。 3. 現金過不足の意味、記帳方法を理解させる。 4. 当座預金と小切手の仕組み、当座預金に関する記帳方法について理解させる。 5. 当座借越・当座の意味を理解させ、その記帳方法を習得させる。 6. 当座預金出納帳の役割を理解させ、その記入方法に習熟させる。 7. 小口現金の意味、定額資金前渡法の仕組みを理解させ、小口現金出納帳の記入方法に習熟させる。 				
指導計画	第10章 現金・預金などの取引 1. 現金 2. 現金出納帳 3. 現金過不足 (1時間) 4. 当座預金 5. 当座借越 6. 当座預金出納帳 (本時) 7. その他の預貯金 現金・預金まとめ (1時間) 8. 小口現金 9. 小口現金出納帳 (1時間)				
本時目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 小切手の仕組みを復習し、受取人・振出人の仕訳方法を理解させる。【知識・理解】 2. 当座預金に関する取引の内容・記帳方法を理解させる。【知識・理解】 3. 当座借越・当座の意味を理解させ、その記帳方法を習得させる。【思考・判断・表現】 4. 当座預金出納帳の記入方法を習熟させる。【技能】 				
準備資料	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書「新簿記 新訂版」（実教出版） ・問題集「最新段階式 簿記検定問題集 全商3級 3訂版」（実教出版） ・電卓 カシオAZ 25S 				
	指導内容	学習活動	学習形態	時間(分)	指導上の留意点 (教師の支援)
導入	<ul style="list-style-type: none"> ・身だしなみ、携帯電話回収BOXのチェック ・出欠状況の確認 ・前時までの復習 ・本時の授業内容解説 	<ul style="list-style-type: none"> ・きちんとした姿勢で起立し、挨拶をする。 ・教科書(p.78)の図解で小切手の仕組みを確認する。 ・本時は、小切手支払いのときの記帳法を学習することを捉える。 	一斉	10分	<ul style="list-style-type: none"> ・公平に確認・指導する。 ・授業に取り組む姿勢・態度を注意する。 【関心・意欲・態度】 ・図解で取引を具体的にイメージさせる。 〔板書あり〕

展 開	当座預金	<ul style="list-style-type: none"> ・図解の商店ごとの仕訳を考え，教科書に記入する。 ・問題集[11 1]を解く。 ・小切手の支払いは「当座預金」で処理することを理解する。 	一斉	35分	<ul style="list-style-type: none"> ・小切手の受け取りは「現金」，支払いは「当座預金」で処理することを覚えさせる。ただし，小切手をただちに当座預金に預け入れたときの仕訳に注意させる。 【知識・理解】
	当座借越	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書(p. 79)を読む。 ・問題集[11 2]を解く。 			<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な例を用いて，小切手の不渡り，当座借越について説明する。 〔板書あり〕 ・借越限度額を超過しないよう，残高確認に注意させる。
	当座	<ul style="list-style-type: none"> ・問題集[11 3]を解く。 ・当座勘定を用いる処理を理解する。 			<ul style="list-style-type: none"> ・当座借越・当座の意味を理解させ，記帳法を習得させる 【思考・判断・表現】
	当座預金出納帳	<ul style="list-style-type: none"> ・問題集[11 4]を解く。 ・当座預金出納帳の記入方法を身につける。 <p>・「仕訳，転記，当座預金出納帳記入」の流れを確認する。</p>			<ul style="list-style-type: none"> ・前時に学習した現金出納帳との違いを考えさせる。「借または貸」欄の意味を捉えさせ，残高が借方の場合は当座預金，貸方の場合には当座借越を示すことを理解させる。 【思考・判断・表現】 ・問題集[11 2]～[11 4]で仕訳，転記，当座預金出納帳の記入を一括して指導し，理解を深めさせる。【知識・理解】 【技能】 〔板書あり〕
まとめ	本時のまとめ	<p><本時のまとめ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小切手の受取人・振出人の仕訳を再度確認する。 ・「当座借越」の意味を再度確認する。 <p><次回予告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・次回は，連続した取引の仕訳を考えながら当座預金出納帳の記入法を学習することを確認する。 	一斉	5分	<ul style="list-style-type: none"> ・小切手の受け取りは「現金」，支払いは「当座預金」で処理することを再度確認する。 ・当座借越の意味，当座預金出納帳の「借または貸」欄の記入法を再度確認する。
評価	<ol style="list-style-type: none"> 1. 小切手の仕組みを再確認し，受取人・振出人の仕訳方法を理解することができたか。 【知識・理解】 2. 当座預金に関する取引の内容・記帳方法を理解することができたか。【知識・理解】 3. 当座借越・当座の意味を理解させ，その記帳方法を習得することができたか。 【思考・判断・表現】 4. 当座預金出納帳の記入方法を習熟することができたか。【技能】 				